

生成 AI・セキュリティ・クラウドの最前線が一堂に！

「INNOVATION FORUM 2026 in OSAKA」

開催レポート

～74 メーカーが大阪に集結し多彩なテクノロジーとソリューションが集う 1 日～

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、最新テクノロジーと共創をテーマにした販売パートナーと法人のお客さま向けのイベント「INNOVATION FORUM 2026 in OSAKA」（以下「本フォーラム」）を 2026 年 1 月 21 日に大阪で開催しました。



本フォーラムには国内外から 74 の IT 関連メーカーが集結し、76 の展示ブースが出展。SB C&S 西日本エリアにおける最大級のリアルイベントとして、多くの注目を集めました。会場では最新の AI やインフラソリューションなど、多岐にわたる技術と活用事例を紹介し、来場者が直接体験しながら対話できる機会を提供。当日は約 1,000 人にご参加いただき、テクノロジーを活用したビジネス変革の可能性を体感いただく一日となりました。

SB C&S のセミナーでは、ICT 事業本部 執行役員 西日本営業本部長の光永 剛、および ICT 事業本部 技術本部長の荒川 直樹が登壇し、「最新技術トレンドから探るテクノロジー実践」と題して、現在市場で注目を集める AI 技術の最新動向と、企業がそれらをどのように業務に取り入れ、価値創出につなげるのかについて解説しました。続いて、ICT 事業本部 ネットワーク&セキュリティ推進本部担当課長 セキュリティエバンジェリストの竹石 渡より AI のセキュリティの最新技術トレンドを紹介。なぜ AI セキュリティが必要なのか、どのように実践していくのかなど、企業が直面する AI のセキュリティ課題へのヒントを提供しました。

基調講演には、スポーツ界よりプロ野球福岡ソフトバンクホークス元監督の工藤 公康氏と元プロ野球選手の鳥谷 敬氏が登壇。工藤氏からは、「未来を見据えた組織マネジメント」をテーマに長年にわたりトップチームを率いたリーダーシップと組織運営の経験をもとに、ビジネスの現場にも通じる「人材育成」「信頼構築」「組織の持続的成長」について語られ、企業のマネジメント層を中心に大きな関心を集めました。鳥谷氏からは、「選択を正解に導くロジック」をテーマに、元福岡ソフトバンクホークスの江尻 慎太郎氏とのセッション形式で、自分と向き合うセルフマネジメントの考え方や、選択を前向きに捉える思考法について語られました。トップアスリートならではの視点と実践に基づくマインドセットは、変化の時代における企業人にとっても大いに参考となる内容で、会場は真剣な空気に包まれました。

今後も SB C&S は、最新テクノロジーの理解促進と販売力強化を支援するイベントやオンラインセミナーを継続的に開催し、お客さまのビジネスの発展に貢献します。



【イベントに関するお問い合わせ】

SBCASGRP-innovation-forum-osaka@g.softbank.co.jp

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、この取り組みに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。